

## &lt;学力調査&gt;

※結果分析(○できている ●できていない)

## 【国 語】

- 無回答が少なく、どの問題にも挑む姿が見られました。情報と情報の関係づけの仕方、図などによる語句と語句の関係の表し方を理解することができています。物語文の読解では、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりして、心に残ったところとその理由を書くこともできました。
- 漢字を正確に書くことに課題がありました。資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現の工夫を考える問題では、話し方の工夫として、適切なものを選択するのが難しかったようです。また、内容、文字数などの条件に合わせて作文を書く問題では、必要な内容を抜き出すことはできても、理由を示して説明することに課題があり、条件に合わせて回答することに課題がありました。

## 【算 数】

- 円グラフの読み方を理解し、割合を正しく読み取ることができました。速さでは、速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考え正しく解くことができました。作図途中の直方体の見取図から、正しい見取図を選ぶ問題では、直方体の書き方を正しく理解し、回答することができていました。
- 速さの意味の理解を答える問題では、分速というものの感覚が乏しく、速さの意味と図の意味を結びつけることが難しかったようです。かけ算のきまりは理解していますが、求め方を言葉で説明することができませんでした。問題を正確に読み取り、どの情報から考えれば良いのか選択することに課題がありました。

## &lt;学習状況調査&gt;

- 「人が困っているときには進んで助けてあげたい」、「人の役に立つ人間になりたい」について肯定的な回答をしていました。幸福感をもち生活することができています。また、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っていますか」についても全員が肯定的な回答をしており、幸福感を持ち、人や地域のために役に立ちたいと感じていることがわかりました。
- 「放課後や週末に何をして過ごしていますか」では、多くの児童が「家でテレビや動画を見たり、ゲームをしたり、SNSを利用したりしている」と答えていました。国語や算数の勉強は大切だ、内容は良く理解できていると回答していても、結果として、実践が不十分なところも多くありました。課題意識をもたせ改善に努めていきます。

## ※学校としての対応・目標

- ◎友だちの意見や考えを聴くことを通して、自分の考えにつなげ、自分の考えをまとめたり説明したりする力を授業の中で高めていきます。
- ◎「土居小タイム」、「主体的な学習の基盤づくり事業(学サポ)」では、基礎基本の定着を目指し、児童の苦手な内容の補充をしていきます。
- ◎読書の時間を明確に示し、じっくりと本を読む時間を確保していきます。
- ◎週末課題を設定し、長文読解や要約の問題にもチャレンジしていきます。
- ◎家庭学習では、新しく毎週水曜日に土居っ子パワーアップ Day を設定し、学年の目標時間(学年×10分+10分)自分の課題やがんばりたいことに取り組み、学びに向かう力を伸ばします。
- ◎携帯電話やスマートフォン、タブレットを上手に活用できるよう、学級指導を行ったり、学校 P で話し合ったりしながら、取り組みます。

以上のような学校の指導意図をご理解いただき、ご家庭でもご協力いただきますよう、  
よろしくお願いいたします。